

令和4年度主要・新規事業

鹿児島市議会事務局

目 次

◆ 総務局	
A I等活用推進事業	1 (新規)
かごしまラバーズプロジェクト事業	2 (新規)
◆ 企画財政局	
“F o r A s i a n s”暮らし便利アプリ開発事業	3 (新規)
◆ 危機管理局	
避難行動要支援者避難支援等事業	4 (主要)
◆ 市民局	
地域の魅力・活力共創事業	5 (新規)
◆ 環境局	
ネクストかごりん導入事業	6 (新規)
羽毛循環リサイクル事業	7 (新規)
◆ 健康福祉局	
新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業	8 (新規)
がん患者ウィッグ購入費助成事業	9 (新規)
◆ こども未来局	
病児・病後児保育受付システム導入事業	10 (新規)
子ども家庭見守り相談支援員設置事業	11 (新規)
◆ 産業局	
大学連携による繁盛店づくりコンサルティング事業	12 (新規)
6次産業新商品開発チャレンジ事業	13 (新規)
◆ 観光交流局	
甲突川リバーサイド利活用事業	14 (新規)
インバウンド向けフードダイバーシティ（食の多様性）推進事業	15 (新規)
◆ 建設局	
災害関連特定急傾斜地崩壊対策事業	16 (新規)
住生活基本計画（仮称）策定事業	17 (新規)
◆ 消防局	
泡消火薬剤整備事業	18 (新規)
◆ 交通局	
電停ネーミングライツ導入事業	19 (新規)
◆ 教育委員会	
スクールロイヤー活用事業	20 (新規)
いじめ問題等に係るスクールロイヤー活用事業	21 (新規)
デジタルドリル整備事業	22 (新規)

令和4年度主要・新規事業

事業名	A I 等活用推進事業	主管課	デジタル戦略推進課	
主要・新規の別	新規	事業年度	令和4年度	
総事業費	22,432千円	費目	(款)総務費 (項)総務管理費	
令和4年度 予算額	財 源 内 訳			
	特定財源			一般財源
	国・県支出金	地方債	その他	0千円
	22,432千円	0千円	0千円	
目 的	A I や R P A 等の新たな技術を活用し、保育所等の入所選考支援など定型業務の効率化に取り組む。			
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保育所入所選考業務におけるAI-OCR、RPAの活用 ・ 特別徴収異動届出処理業務におけるAI-OCR、RPAの活用 ・ 保育所等入所選考支援システムの導入 			
特 色	少子高齢化や人口減少、行政へのニーズの多様化が進む中、限られた人的資源で市民生活に不可欠な行政サービスを維持しつつ、より効果的・効率的な行政運営や市民サービスの向上を図るため、職員を定型業務から解放して職員でなければならない業務に注力できる環境の構築を目指す。			

令和4年度主要・新規事業

事業名	かごしまラバーズプロジェクト事業	主管課	広報戦略室	
主要・新規の別	新規	事業年度	令和4年度	
総事業費	11,848千円	費目	(款)総務費 (項)総務管理費	
令和4年度 予算額	財 源 内 訳			
	特定財源			一般財源
	国・県支出金	地方債	その他	148千円
	11,848千円	11,700千円	0千円	
目的	本市の多彩な魅力を磨き、発信するため、市民や首都圏の若者などを対象としたワークショップや首都圏報告会・交流会を開催することにより、まちを想い積極的に関わろうとする“鹿児島ファン”の拡大を図る。			
事業概要	<p>市内外の鹿児島ファンの拡大を図る KAGOSHIMA LOVERS PROJECT の実施</p> <p>(1)大規模ワークショップの開催</p> <p>(2)映像制作、ウェブ、SNS、冊子などによる情報発信</p> <p>(3)関係案内人・関係案内所の拡大 (人と人・地域をつなぐ場所や人材の掘り起こし)</p> <p>(4)過去の事業参加者のコミュニティの活用</p> <p>(5)首都圏報告会・交流会（関係人口のネットワーク化）</p>			
特色	<p>1. シビックプライドの醸成（市民）…まちの魅力を発掘、磨き上げ、発信することを楽しむ人材を育成する。</p> <p>2. 関係人口の拡大・深化（市外の人）…地域資源や地域課題を知り、体験することで、本市との関わりを“自分ごと”とし、継続的に関わる人材の育成を目指す。</p> <p>1・2いずれも、ワークショップ開催により市内の地域づくりキーパーソンや参加者同士で交流しながら、コミュニティづくりやネットワーク化を進め、関係性を継続的に深めるとともに、さらなる鹿児島ファンの拡大を図る。</p>			

令和4年度主要・新規事業

事業名	“For Asians” 暮らし便利アプリ開発事業	主管課	アジア戦略室																						
主要・新規の別	新規	事業年度	令和4年度																						
総事業費	4,869千円	費目	(款)総務費 (項)総務管理費																						
令和4年度 予算額	財 源 内 訳																								
	特定財源			一般財源																					
	国・県支出金	地方債	その他																						
4,869千円	4,869千円	0千円	0千円	0千円																					
目 的	<p>コロナ収束後の技能実習生や留学生等の増加を見据えて、アジアなどからの外国人住民の日常生活に必要な情報を提供するアプリを開発し、安心安全に暮らせるまちづくりを進める。</p>																								
事業概要	<p>(1) 対応言語 (6種類) やさしい日本語、英語、中国語(簡体・繁体)、韓国語、ベトナム語</p> <p>(2) コンテンツ アジアなどからの外国人住民が本市で生活する上で特に必要としている情報を分かりやすく整理する。 例) 災害情報、外国人受入可能な医療機関、暮らしに役立つ行政サービス、交流イベント情報 など</p>																								
特 色	<p>本市には2021(令和3)年4月時点で3,330人の外国人が居住しており、うち約9割がアジアからの外国人となっている。</p> <p>(参考) 鹿児島市国籍・地域別外国人人口の推移</p> <table border="1" style="margin-top: 10px; width: 100%; text-align: center;"> <caption>鹿児島市国籍・地域別外国人人口の推移 (推定)</caption> <thead> <tr> <th>年次</th> <th>外国人総人口 (人)</th> <th>アジアからの外国人が占める割合 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2016年 (平28)</td> <td>2,122</td> <td>81.0%</td> </tr> <tr> <td>2017年 (平29)</td> <td>2,300</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2018年 (平30)</td> <td>2,587</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2019年 (平31)</td> <td>3,019</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2020年 (令2)</td> <td>3,346</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2021年 (令3)</td> <td>3,330</td> <td>89.0%</td> </tr> </tbody> </table>				年次	外国人総人口 (人)	アジアからの外国人が占める割合 (%)	2016年 (平28)	2,122	81.0%	2017年 (平29)	2,300		2018年 (平30)	2,587		2019年 (平31)	3,019		2020年 (令2)	3,346		2021年 (令3)	3,330	89.0%
年次	外国人総人口 (人)	アジアからの外国人が占める割合 (%)																							
2016年 (平28)	2,122	81.0%																							
2017年 (平29)	2,300																								
2018年 (平30)	2,587																								
2019年 (平31)	3,019																								
2020年 (令2)	3,346																								
2021年 (令3)	3,330	89.0%																							

令和4年度主要・新規事業

事業名	避難行動要支援者避難支援等事業	主管課	危機管理課
主要・新規の別	主要	事業年度	令和4年度
総事業費	9,324千円	費目	(款)総務費 (項)総務管理費
令和4年度 予算額	財 源 内 訳		
	特定財源		一般財源
	国・県支出金	地方債	その他
	9,324千円	0千円	0千円
目 的	<p>災害時に避難の手助けが必要な避難行動要支援者について、対象者の名簿及び個別支援計画を作成し、支援に必要な情報を避難支援等関係者と共有するとともに、支援体制のさらなる充実を図る。</p>		
事業概要	<p>令和3年5月に災害対策基本法が改正され、個別避難計画の作成が市町村の努力義務とされたことを踏まえ、新たなシステムの導入を行うもの。</p> <p>【主な機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ハザードマップ連携 ・個別支援計画作成 など 		
特 色	<p>現行の避難行動要支援者を把握し、名簿の作成等を行う機能に加え、災害危険区域に居住する対象者の抽出や、対象者の心身の状況等の情報管理、個別の計画を作成、出力する機能等を持たせることとしており、支援体制のさらなる充実を図ることができる。</p>		

令和4年度主要・新規事業

事業名	地域の魅力・活力共創事業	主管課	地域づくり推進課
主要・新規の別	新規	事業年度	令和4年度
総事業費	5,980千円	費目	(款)総務費 (項)総務管理費
令和4年度 予算額	財 源 内 訳		
	特定財源		一般財源
	国・県支出金	地方債	その他
	5,980千円	0千円	0千円
目 的	<p>合併地域の支所（吉田・桜島・喜入・松元・郡山）において、地域活性化アドバイザーを活用し、住民とともに、それぞれの資源や特性などを生かした個性豊かな地域づくりに向けた計画の策定に取り組む。</p>		
事業概要	<p>(1) 地域懇話会の開催 計画策定に向けた地域団体等の意見聴取の場として、各支所に「地域懇話会」を設置（年4回程度） ※委員は地域団体等の関係者など10名以内で構成</p> <p>(2) 地域活性化計画の策定 4年度に対象地域ごとに「地域活性化計画」を策定 5年度以降に同計画に基づく事業実施</p> <p>(3) 地域活性化アドバイザーの活用 企業から派遣された地域活性化アドバイザーを地域づくり推進課に配置し、支所と連携し計画策定や事業実施を支援（任期3年）</p>		
特 色	<p>4年度に支所ごとに地域活性化計画を策定し、5年度以降に各支所において計画に基づく事業を実施することで、個性豊かな地域づくりの実現を目指す。</p> <p>なお、地域活性化アドバイザーの受入については、国の「地域活性化起業人制度」を活用する。</p>		

令和4年度主要・新規事業

事業名	ネクストかごりん導入事業	主管課	環境政策課	
主要・新規の別	新規	事業年度	令和4～5年度	
総事業費	51,600千円	費目	(款)衛生費 (項)環境衛生費	
令和4年度 予算額	財源内訳			
	特定財源			一般財源
	国・県支出金	地方債	その他	20,640千円
	20,640千円	0千円	0千円	
目的	<ul style="list-style-type: none"> ・CO2排出量の削減 ・中心市街地の回遊性向上 ・観光の振興 			
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・平成27年3月に導入し、通勤・通学や観光などにおける環境にやさしい移動手段として定着した「かごりん」について、さらなる利便性・回遊性の向上を図るため、スマートフォンアプリを利用した新たなかごりんの導入に取り組む。 ・令和5年3月から機器等の入替（2か月程度）を行い、令和5年度から供用を開始する。 			
特色	<ul style="list-style-type: none"> ・路上端末機等を必要とせず、サイクルポートの設置や維持に係る費用が削減できる。 ・スマホアプリでの位置情報を活かしたサービスが提供できる。 			

令和4年度主要・新規事業

事業名	羽毛循環リサイクル事業	主管課	資源政策課	
主要・新規の別	新規	事業年度	令和4年度	
総事業費	629千円	費目	(款) 衛生費 (項) 清掃費	
令和4年度 予算額	財 源 内 訳			
	特定財源			一般財源
	国・県支出金	地方債	その他	0千円
	629千円	0千円	0千円	
目 的	資源の有効活用を図るため、北部清掃工場に粗大ごみとして持ち込まれた羽毛布団の資源化を推進する。			
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民が直接持ち込んだ羽毛布団を北部清掃工場を受入・選別 ・ 選別後に羽毛布団のリサイクル事業者への売却 (※) リサイクル事業者による製品解体、洗浄、精製加工による再製品化 			
特 色	資源の有効活用が図られるとともに、売却代金の収納により自主財源の確保にも資する取組である。			

令和4年度主要・新規事業

事業名	新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業		主管課	保護第一課
主要・新規の別	新規		事業年度	令和4年度 (令和3年度補正)
総事業費	591,353千円		費目	(款) 民生費 (項) 生活保護費
令和4年度 予算額	財 源 内 訳			
	特定財源			一般財源
	国・県支出金	地方債	その他	0千円
	187,134千円	187,134千円	0千円	
目的	新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、緊急小口資金等の特例貸付を利用するなどしてもなお生活に困窮する世帯に対して、就労による自立を図るために支援金を給付する。			
事業概要	<p>1. 対象者 社会福祉協議会の緊急小口資金等の貸付を終了した世帯、再貸付が不承認となった世帯等で以下の要件を満たす世帯（生活保護世帯を除く）</p> <p>2. 収入、資産、求職活動等要件 (1)市町村民税均等割が非課税となる収入額の1/12と生活保護の住宅扶助額を超えないこと (2)世帯の預貯金の合計額が(1)の収入要件の6か月分（かつ100万円）を超えないこと (3)公共職業安定所に求職の申込を行うか、または生活保護の申請を行うこと</p> <p>3. 支給額 (1)単身世帯:月額6万円 ②2人世帯:月額8万円 ③3人以上世帯:月額10万円</p> <p>4. 支給期間:3か月</p> <p>5. 再支給 自立支援金を3か月受領し、申請期限までに再支給申請を行った世帯で、上記要件を満たす世帯に対し再支給を行う</p>			
特色				

令和4年度主要・新規事業

事業名	がん患者ウィッグ購入費助成事業	主管課	保健予防課	
主要・新規の別	新規	事業年度	令和4年度	
総事業費	2,891千円	費目	(款) 衛生費 (項) 保健衛生費	
令和4年度 予算額	財 源 内 訳			
	特定財源			一般財源
	国・県支出金	地方債	その他	1,463千円
	2,891千円	1,428千円	0千円	
目 的	がん治療を受けている市民の経済的な負担を軽減するとともに、療養生活の質の向上や、就労などの社会生活を支援する。			
事業概要	<p>がん治療による脱毛に対応するためのウィッグを購入するがん患者に対し、助成金を交付する。</p> <p>(1) 対象者 次の①②両方を満たす方 ① 申請日時時点で鹿児島市に住所を有する方 ② がんと診断され、がん治療による脱毛等に対応するためのウィッグが必要な方</p> <p>(2) 助成対象 令和4年4月1日以降に購入した医療用ウィッグ ※対象者1人につき1回限り、台数は1台に限る</p> <p>(3) 申請期限 対象となる医療用ウィッグの購入日の属する年度内</p> <p>(4) 助成金額 補助割合100% 上限20,000円</p>			
特 色	<p>【事業実施に至った経緯】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 従来、NPO法人が鹿児島県民を対象に、がんの啓発イベントの寄付金でウィッグの助成を行っており、NPO法人が集計したアンケートによると、「精神的・経済的負担の軽減になった」「民間団体ではなく行政での制度化を希望している」という市民の声が多く寄せられていた。 ・ 鹿児島市議会から制度検討の要望が寄せられていた。 <p>以上の理由を主とし、令和4年4月1日からの事業実施に至った。</p> <p>【事業実施後の反響】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ がん診療連携拠点病院、ウィッグ販売店、NPO法人等がん患者団体、広報を見た市民の方から、多数問い合わせや申請希望、経済的負担の軽減になる、励みになるといった声が寄せられた。 <p>【事業について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 九州の中核市・施行時特例市では初となる事業（指定都市では、北九州市が令和3年12月から福岡県の助成を受け開始） ・ 鹿児島県の補助事業（実施する市町村に助成）（令和4年度新規） ・ 令和4年1月時点で実施している市は26市（指定都市・中核市・施行時特例市）。うち14市は令和3年4月以降に開始している。 			

令和4年度主要・新規事業

事業名	病児・病後児保育受付システム導入事業	主管課	保育幼稚園課	
主要・新規の別	新規	事業年度	令和4年度	
総事業費	7,581千円	費目	(款) 民生費 (項) 児童福祉費	
令和4年度 予算額	財 源 内 訳			
	特定財源			一般財源
	国・県支出金	地方債	その他	2,449千円
	7,581千円	5,132千円	0千円	
目 的	病児保育の利用者が病児保育施設の空き状況をオンライン上で確認できる予約受付システムを導入し、市民の利便性の向上を図る。			
事業概要	病児保育施設9か所の空き状況をオンライン上で確認できる予約受付システムを導入する。			
特 色	施設の空き状況をリアルタイムで表示でき、オンライン上で施設の予約やキャンセル手続きができる機能をもつ。			

令和4年度主要・新規事業

事業名	子ども家庭見守り相談支援員設置事業	主管課	こども家庭支援センター
主要・新規の別	新規	事業年度	令和4年度
総事業費	11,955千円	費目	(款) 民生費 (項) 児童福祉費
令和4年度 予算額	財 源 内 訳		
	特定財源		一般財源
	国・県支出金	地方債	その他
	11,955千円	5,977千円	0千円
		0千円	5,978千円
目 的	<p>家庭における適正な児童養育、その他家庭児童福祉の向上を図るため、継続的な支援を行っている子どもについて、定期的な状況確認を行うとともに、要保護児童対策地域協議会の運営に係る業務を行う。</p>		
事業概要	<p>子ども家庭総合支援拠点の設置に伴う新たな取り組みとして、要保護児童対策地域協議会において「危惧あり」としているケースの定期的な状況確認や、要保護児童対策地域協議会の運営に係る業務を行うため、「子ども家庭見守り相談支援員」を配置するもの。</p>		
特 色	<p>(1) 継続的な支援を行っている子どもの定期的な状況確認 (2) 要保護児童対策地域協議会の運営に係る業務</p>		

令和4年度主要・新規事業

事業名	大学連携による繁盛店づくりコンサルティング事業	主管課	産業支援課	
主要・新規の別	新規	事業年度	令和4年度	
総事業費	762千円	費目	(款) 商工費 (項) 商工費	
令和4年度 予算額	財 源 内 訳			
	特定財源			一般財源
	国・県支出金	地方債	その他	0千円
	762千円	0千円	0千円	
目 的	<p>マーケティングを学ぶ学生と店主の協働による小売・卸売・飲食サービス業の魅力向上に取り組むことで、若者の視点を取り入れた魅力ある繁盛店づくりと、若者の育成・地元定着を図る。</p>			
事業概要	<p><事業内容> 学生による対象店舗の視察・ヒアリング、課題分析・店主とのディスカッション、提案発表会（アドバイス・コンサルティング）等を行う。</p> <p><連携先大学> ・鹿児島大学（法文学部法経社会学科 馬場ゼミ） ・鹿児島国際大学（経済学部経営学科 西ゼミ）</p> <p><定員> 6店舗（各大学3店舗）</p>			
特 色	<p>マーケティングを学ぶ学生にフィールドワークの場を提供し、若者の視点を取り入れた魅力的な個店を増やすとともに、地元の商業・サービス業の魅力やおもしろさに触れる機会を創出し、若者の地元定着を図る。</p>			

令和4年度主要・新規事業

事業名	6次産業新商品開発チャレンジ事業	主管課	都市農業センター
主要・新規の別	新規	事業年度	令和4年度
総事業費	21,517千円	費目	(款) 農林水産業費 (項) 農業費
令和4年度 予算額	財 源 内 訳		
	特定財源		一般財源
	国・県支出金	地方債	その他
	21,517千円	21,517千円	0千円
目 的	<p>新型コロナウイルス感染症による消費者の生活様式等の変化を受け、ウィズコロナ下での新たな市場開拓・商品力の強化を図るため、付加価値の高い商品開発に必要な施設を整備するとともに、施設利活用のための研修会等を開催する。</p>		
事業概要	<p>6次産業化による付加価値を高めた新商品開発を推進するため、都市農業センターに施設を整備するほか、研修会等を開催する。</p>		
特 色	<p>利用者は商品の試験販売が可能となり、施設整備を行う前に市場の評価を得ることができ、リスクを抑えた商品開発に取り組むことができる。</p>		

令和4年度主要・新規事業

事業名	甲突川リバーサイド利活用事業	主管課	観光プロモーション課
主要・新規の別	新規	事業年度	令和4年度～
総事業費	4,343千円	費目	(款) 商工費 (項) 商工費
令和4年度 予算額	財 源 内 訳		
	特定財源		一般財源
	国・県支出金	地方債	その他
4,343千円	2,100千円	0千円	0千円
目 的	維新ふるさと館周辺の甲突川左岸・右岸緑地において、民間活力の導入による新たなにぎわいの創出に向けた検討を行うため、キッチンカー実証実験等を実施するもの。		
事業概要	(1) 本緑地及びその周辺の整備状況及び利用状況、インフラ整備状況等の現地踏査に基づく図面・写真等の整理 (2) キッチンカー等による実証実験の実施 (3) 民間活力を活用した持続性のあるキッチンカー出店等の運営スキーム等の検討		
特 色	・都市構造再編集中支援事業補助金を活用		

令和4年度主要・新規事業

事業名	インバウンド向けフードダイバーシティ(食の多様性)推進事業	主管課	観光プロモーション課
主要・新規の別	新規	事業年度	令和4年度～
総事業費	2,800千円	費目	(款)商工費 (項)商工費
令和4年度 予算額	財 源 内 訳		
	特定財源		一般財源
	国・県支出金	地方債	その他
	2,800千円	0千円	0千円
目 的	<p>コロナ収束後のインバウンド再開を見据えて、本市の特性である食のアドバンテージを生かし、ムスリムやベジタリアン等の外国人観光客の誘客につなげるため、民間事業者等におけるフードダイバーシティ(食の多様性)の取組を支援するもの。</p>		
事業概要	<p>(1) ムスリムやベジタリアン等対応推進セミナーの実施 (2) 誘客力のある新メニュー開発支援の実施 (3) 情報発信の実施 ① 九州を中心とする在住外国人向けのキャンペーンの実施 ② 観光ナビの特集ページ及び観光CRMアプリへの掲載原稿の作成</p>		
特 色	<p>・新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用</p>		

令和4年度主要・新規事業

事業名	災害関連特定 急傾斜地崩壊対策事業	主管課	河川港湾課	
主要・新規の別	新規	事業年度	令和4年度～令和7年度	
総事業費	360,000千円	費目	(款) 土木費 (項) 河川水路費	
令和4年度 予算額	財 源 内 訳			
	特定財源			一般財源
	国・県支出金	地方債	その他	
	125,000千円	0千円	125,000千円	0千円
0千円	0千円			
目 的	急傾斜地の崩壊による災害から住民の生命を保護するため、市単独により急傾斜地崩壊対策の防災工事を実施する。			
事業概要	急傾斜地崩壊対策事業は県の採択基準に基づき、急傾斜地の崩壊防止工事を進めているが、近年の気候変動により災害が頻発・激甚化しており、市民からの事業要望が増加していることなどから工事に着手できない地区がある。よって、過去に被災した9地区を対象に、緊急自然災害防止対策事業債を活用して市単独で工事を実施する。			
特 色	県の補助を受け施行する急傾斜地崩壊対策事業と本事業を併せて行うことで、土砂災害対策を推進し、早期に地域住民の安全性の向上を図る。			

令和4年度主要・新規事業

事業名	住生活基本計画（仮称）策定事業	主管課	住宅課
主要・新規の別	新規	事業年度	令和4～5年度
総事業費	未定	費目	(款) 土木費 (項) 住宅費
令和4年度 予算額	財 源 内 訳		
	特定財源		一般財源
	国・県支出金	地方債	その他
11,176千円	4,680千円	0千円	0千円
目 的	住生活に係る各種施策を総合的・一体的に推進するため、住生活基本計画（仮称）の策定に取り組む		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・学識経験者や公募市民などで構成する審議会及び庁内検討会を設置 ・本市の住生活に関する現状分析や課題の整理等を行い、民間住宅も含めた住宅政策の方向性等を検討する 		
特 色	住生活に係る現在の取組を体系的に整理するとともに、2050年カーボンニュートラルの実現に向けた対策や「新たな日常」に対応した生活様式への転換など、住環境を取り巻く状況の変化を捉えた新たな視点も含め、住宅政策の基本的な方向性を示す計画を策定し、多様なニーズに対応する住生活の安定向上などを図るもの		

令和4年度主要・新規事業

事業名	泡消火薬剤整備事業	主管課	警防課	
主要・新規の別	新規	事業年度	令和4年度～ 令和8年度	
総事業費	22,090千円	費目	(款) 消防費 (項) 消防費	
令和4年度 予算額	財 源 内 訳			
	特定財源			一般財源
	国・県支出金	地方債	その他	22,090千円
	22,090千円	0千円	0千円	
目的	・危険物火災の消火能力を強化するため、泡消火薬剤の更新を行う。			
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・油槽所等大規模施設火災対応として、水成膜泡消火薬剤を整備する。 ・一般火災対応として、耐アルコール泡消火薬剤を整備する。 ・たん白泡については、メーカーの品質保証期間を概ね20年以上経過していることから廃棄し、水成膜泡消火薬剤に更新する。 			
特色				

令和4年度主要・新規事業

事業名	電停ネーミングライツ導入事業	主管課	交通局経営課
主要・新規の別	新規	事業年度	令和4年度
総事業費	2,623千円	費目	(款) 軌道事業費 (項) 営業費用
令和4年度 予算額	財 源 内 訳		
	特定財源		一般財源
	国・県支出金	地方債	その他
	2,623千円	0千円	0千円
			2,623千円
目 的	新たな財源の確保及びネーミングライツパートナーの提案による電停の待合環境向上。		
事業概要	<p>電停の正式名称に続けて表示又は案内する「副呼称」を付ける権利を売却する。</p> <p>① 副呼称をつける権利を売却する電停 全電停</p> <p>② 契約期間 令和5年1月～令和7年12月(3年間)※期間延長可</p> <p>③ 売却先の選定 企画提案競技による(購入価格、待合環境の向上に資する提案などを審査)</p> <p>④ 副呼称を表示・案内する媒体(変更に係る費用は局負担) 電停標識(行灯)、電停内路線案内図、電車内放送(次停留場案内)、電車内停留場名表示器、電車内路線案内図、市電・市バス路線案内図</p>		
特 色			

令和4年度主要・新規事業

事業名	スクールロイヤー活用事業	主管課	教委総務課	
主要・新規の別	新規	事業年度	令和4年度	
総事業費	2,008千円	費目	(款)教育費 (項)教育総務費	
令和4年度 予算額	財 源 内 訳			
	特定財源			一般財源
	国・県支出金	地方債	その他	2,008千円
	2,008千円	0千円	0千円	
目 的	<p>学校への過剰な要求や学校事故への対応等の諸問題について、法的観点から助言等を行うスクールロイヤー業務を委託し、児童生徒にとってよりよい教育環境を確保するとともに、速やかな問題解決や教職員の負担軽減を図る。</p>			
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・スクールロイヤー（弁護士）は、学校管理職又は学校管理職が指名した教職員からの相談等に対して助言を行う。 ・スクールロイヤー（弁護士）は、学校管理職又は学校管理職が指名した教職員からの相談等はメールで受け付け、電話又は面談により助言を行う。 ・スクールロイヤーは（弁護士）は、学校からの相談毎に、その相談内容、助言等を記載した報告書を毎月作成し、当月分を翌月の10日までに総務課へ提出する。 			
特 色	<ul style="list-style-type: none"> ・学校が、諸問題等について迅速かつ適切に対応することができ、児童生徒にとってよりよい教育環境を確保するとともに、教職員の負担軽減を図ることができる。 			

令和4年度主要・新規事業

事業名	いじめ問題等に係るスクールロイヤー活用事業	主管課	青少年課
主要・新規の別	新規	事業年度	令和4年度
総事業費	2,613千円	費目	(款)教育費 (項)教育総務費
令和4年度 予算額	財 源 内 訳		
	特定財源		一般財源
	国・県支出金	地方債	その他
	2,613千円	0千円	0千円
			2,613千円
目 的	<p>・いじめ問題等に含まれる法律上の問題の所在や論点の整理など、学校又は市教育委員会が弁護士に相談を行うことにより、当該事案の迅速かつ適切な対応を図る。</p>		
事業概要	<p>・スクールロイヤー（弁護士）は、学校管理職又は鹿児島市教育委員会青少年課が指名した職員からの相談、質問に対する助言を行う。また、必要に応じて保護者への対応を行う。</p> <p>・スクールロイヤー（弁護士）は、学校又は市教委からの相談等はメール等で受け付け、電話又は面談により学校へ助言を行う。</p> <p>・スクールロイヤー（弁護士）は、学校からの相談毎に、その相談内容、助言等を記載した報告書を毎月作成し、当月分を翌月の25日までに青少年課へ提出する。</p>		
特 色	<p>・学校や市教育委員会が、いじめ問題等の事案に関して法的な観点から、迅速かつ適切に対応することができる。</p> <p>・保護者等に対して、法に沿った適切な対応を行うことができる。</p>		

令和4年度主要・新規事業

事業名	デジタルドリル整備事業	主管課	学校ICT推進センター	
主要・新規の別	新規	事業年度	令和4年度	
総事業費	59,565千円	費目	(款)教育費 (項)教育総務費	
令和4年度 予算額	財 源 内 訳			
	特定財源			一般財源
	国・県支出金	地方債	その他	
59,565千円	59,565千円	0千円	0千円	0千円
目 的	児童生徒一人ひとりに応じた学びを提供するため、小・中学校においてICTを活用した学習ドリルの導入を行う。			
事業概要	<p>○対象 市立小中学校の全児童生徒</p> <p>○対応教科 小学校1年から6年の国語・社会・算数・理科 中学校1年から3年の国語・社会・数学・理科・英語</p> <p>○整備スケジュール 4月～5月 公募型プロポーザルによるデジタルドリルの選定 6月～ 運用開始</p>			
特 色	<p>○期待されるデジタルドリル導入の効果</p> <p>① 児童生徒</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一人ひとりの実態や学習進度に合った出題による知識・技能の効率的な習得・定着が図られる。 ・長期休業時や不登校の児童生徒への学びの保障が確保できる。 <p>② 教職員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒の習熟の度合いを含めた学習状況の把握により、指導の個別最適化が図られる。 ・プリントの作成、配布、回収、採点等、教職員の業務軽減が図られる。 			

令和3年度新規開設施設

鹿児島市議会事務局

目 次

◆ 環境局	
南部清掃工場	1
◆ 観光交流局	
鹿児島市観光案内所（天文館）	2
◆ 建設局	
鹿児島駅前広場	3

令和3年度新規開設施設

施 設 名 称	南部清掃工場				
事 業 年 度	平成26～令和3年度	開設年月日	令和4年1月1日		
総 事 業 費	21,431,533千円	内 訳	一般財源	1,588,248千円	
			特 定 財 源	国・県支出金	8,991,285千円
				地方債	10,852,000千円
				その他	0千円
令和3年度予算	7,875,403千円	内 訳	一般財源	860,706千円	
			特 定 財 源	国・県支出金	2,868,465千円
				地方債	4,008,700千円
				その他	137,532千円
面 積	30,300㎡	建築面積	(工場棟) 5,268㎡ (付属棟) 901㎡		
		延床面積	(工場棟) 13,720㎡ (付属棟) 1,115㎡		
構 造	(工場棟) 鉄筋コンクリート造、一部鉄骨鉄筋コンクリート・鉄骨造 (付属棟) 鉄骨造				
設 置 主 体	鹿児島市	管理運営主体	グリーンパーク鹿児島(株)		
		管理運営費 (令和4年度予算)	780,110千円		
施 設 の 概 要 (設置目的、 施設内容等)	<p>ゼロカーボンシティの実現に向けて、資源循環型社会及び脱炭素社会の構築を推進するため、老朽化に伴い更新を行う南部清掃工場のごみ焼却施設を、バイオガス施設と併せた一体の施設として整備した。運営においては、ごみの安定的かつ適正な処理と、エネルギーの有効利用を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・階 数：地下2階、地上6階 ・煙突高さ：59m ・ごみ処理能力：(ごみ処理施設) 220t/日 (110 t/日×2 炉) (バイオガス施設) 60t/日 (30t/日×2 基) ・事業方式：DBO方式(公設民営方式) 				
特 色	<p>【資源循環型社会、脱炭素社会の推進に寄与】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・焼却廃熱を利用した発電及び生ごみ等から発生したバイオガスの有効利用を行い、資源循環型社会、脱炭素社会の推進に寄与する施設 <p>【高効率発電システムの採用】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ごみの焼却で発生した廃熱を高温高压ボイラーで蒸気として最大限回収し、蒸気タービンにて高効率発電を行う ・発電した電力で施設の使用電力を賄い、余剰電力は電気事業者へ売却 <p>【バイオガスの都市ガス原料化】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・収集されたごみから、生ごみ・紙ごみ等を選別し、メタン発酵によりバイオガスを発生させる ・バイオガスから精製したメタンガスを都市ガス原料として都市ガス事業者へ売却し、家庭等へ供給する日本初の取組み 				

令和3年度新規開設施設

施 設 名 称	鹿児島市観光案内所（天文館）				
事 業 年 度	令和3年度	開設年月日	令和4年4月1日 ※供用開始は令和3年度		
総 事 業 費	18,497千円 ※工事費用は含まない	内 訳	一般財源	17,424千円	
			特 定 財 源	国・県支出金	1,073千円
				地方債	0千円
				その他	0千円
令和3年度予算	18,497千円 ※工事費用は含まない	内 訳	一般財源	17,424千円	
			特 定 財 源	国・県支出金	1,073千円
				地方債	0千円
				その他	0千円
面 積	約50㎡	建築面積	約50㎡		
		延床面積	約50㎡		
構 造	鉄骨造 一部鉄筋コンクリート造				
設 置 主 体	鹿児島市	管理運営主体	(公財)鹿児島観光コンベンション協会		
		管理運営費 (中央駅総合・東口・ 観光交流センター・天 文館4箇所分)	66,893千円		
施 設 の 概 要 (設置目的、 施設内容等)	<p>外国人を含む観光客のさらなる受入体制の充実を図るため、千日町1・4番街区の再開発ビルに、観光案内所を設置するもの。</p> <p>同場所に観光案内所を設置することにより、外国語対応を含む質の高いサービスが提供され、魅力ある観光地づくりに寄与する。</p> <p>所在地：鹿児島市千日町1番1号 センテラス天文館1階 開所時間：10時から20時まで（年中無休）</p>				
特 色	<p>提供する主なサービス等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光客への観光案内、交通案内（外国語対応可） ・各種チケット類（1日乗車券等）の販売（キャッシュレス決済対応） ・観光スポット等が検索可能なタブレット端末の設置（3台） ・マイボトル対応型給水機の設置 <p>※JNTO「外国人観光案内所認定制度」の категория II に認定 観光庁「観光施設における心のバリアフリー認定制度」に認定</p>				

令和3年度新規開設施設

施 設 名 称	鹿児島駅前広場				
事 業 年 度	平成25～令和3年度	開設年月日	令和4年3月26日		
総 事 業 費	1,097,710千円	内 訳	一般財源	117,387千円	
			特 定 財 源	国・県支出金	494,233千円
				地方債	481,400千円
				その他	4,690千円
令和3年度予算	379,048千円	内 訳	一般財源	44,758千円	
			特 定 財 源	国・県支出金	174,700千円
				地方債	154,900千円
				その他	4,690千円
面 積	約10,000㎡	建築面積	638.86㎡		
		延床面積	519.54㎡		
構 造	駅前広場（歩道：平板ブロック、車道：アスファルト舗装） 歩行者用上屋（鉄骨造）、自転車等駐車場（アルミ造） 公衆トイレ（鉄筋コンクリート造一部木造平屋建）				
設 置 主 体	鹿児島市	管理運営主体	鹿児島市・JR九州		
		管理運営費 (令和4年度予算)	4,375千円		
施 設 の 概 要 (設置目的、 施設内容等)	<p>鹿児島駅自由通路・交通広場（上本町磯線）との一体的な整備により、必要な交通施設の配置等を適正に行い、交通結節機能の強化と利用者の利便性の向上を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バスバース6箇所（おりば2箇所、のりば4箇所）・バス待機場2箇所 ・タクシーバース2箇所（おりば・のりば各1箇所）・タクシー待機場6箇所 ・一般車乗降場1箇所・身障者用乗降場1箇所 ・自動車整理場9箇所（一般車8箇所、身障者用1箇所） ・自転車等駐車場122台（自転車102台、原付18台、自動二輪2台） ・公衆トイレ1棟・歩行者用上屋・案内板など 				
特 色	<ul style="list-style-type: none"> ・駅前広場に必要な交通施設を集約し、適正に配置することで、交通混雑の解消や各交通機関への乗換の利便性の向上が図られた。 ・利用者が憩い滞留する交流空間の確保、駅前広場の整備に併せて、公衆トイレ、案内板の整備、修景に配慮した歩行者用上屋や無電柱化等の整備により、情報発信機能の向上や魅力的な駅前広場の創出が進むなど、鹿児島市の北の玄関口としての拠点性が期待される。 ・歩行者と他交通が交差する状況が改善され、分かりやすく快適な歩行者動線の整備により、ひとにやさしい安全・安心な交通環境の創出が図られた。 				